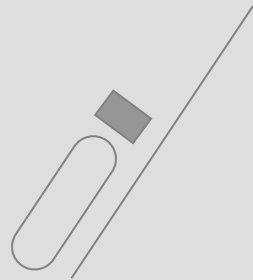


Numru for Windows



■ 2012/12/14
■ 乙部直人



とにかく簡単に

- 必要な可能性があるものはどんどん入れる

- ユーザーがほしいものは入れておいてあげる

- (できるんなら。)

- 公式の方のEmacsが入っている。

- (個人的にはMeadow は・・・)

- 24になっている(最新版主義)



とにかく簡単に その2

ポータビリティの向上

- 大学でやったことが家でもやれたい。

- 大学にインストールしてもらえない。

USBメモリにコピーするだけで使える。

レジストリを使用しないようにした。



とにかく簡単に3

■ いろいろ入れたので、Linuxへの乗り換えも簡単に

■ bash, Emacsを使えるようにした。

■ とりあえず、入門は1種類で始められる。
WindowsでもLinuxでも同じように。



課題

■ 設定ファイル(dotfile)が用意できていない。

■ DCL の問題だが、tcsh に依存。

■ このせいでbash上でdclfrt が使えない
(簡単に直るのだから直します。)



開発者にやさしくなりました

■ 今まではVisualC++6 !! (1998!!)

■ dll hell に苦しんだ開発。

■ MinGW だと、VC6互換。

■ 混ぜるとextconf.rb に困る。

■ しかも、gccのバージョン間でもdllhell が

今回Devkitが必要になった。

→ Rubyの開発環境が指定された
tdm 版 MinGW 5.4.2 -1



開発のポイント

■ /C/ ≡ C:

■ / = ¥

■ /etc/fstab を書けばいいんだけど。

■ .bat は実行できない。

■ DOS → MSYS に環境変数は引き継がれる

■ ./configure ; make ; make install